

目次

はじめに

第一章 近松の生涯① 鯖江での少年時代

1

一、おいたち

二、福井藩と吉江藩

三、育ったまち吉江

四、幸若舞

五、京都への旅立ち

第二章 近松の生涯② 京都・大坂での活躍

9

一、公家奉公

二、浄瑠璃作者としての出発

三、歌舞伎作者としての活躍

四、晩年

第三章 近松の生きた時代

19

一、江戸時代の幕開け

二、元禄時代と元禄文化



- 三、三大文豪ばんごうの活躍
四、人形浄瑠璃と歌舞伎

第四章

近松をめぐる人々

29

- 一、一条いちじょう禅閣ぜんかく惠観えいかん
二、正親町おおぎまちなみち公通こうと
三、宇治うじ加賀掾かがのじょう
四、竹本たけもと義太夫ぎだゆう
五、辰松たつまつ八郎はちろ兵衛べゑ
六、竹田たけだ出雲いずも
七、坂田さかた藤十郎とうじゅうろう

特別寄稿

近松ってどんな人？

37

そのだ
園田学園女子大学近松研究所

近松を知るために

41

近松関連年表

45

あとがき